

## 平成29年度地域医療介護総合確保基金に係る福島県計画の概要

### 1 県計画の趣旨

地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律に基づいて平成26年度から創設された基金交付金を活用した事業の福島県計画を策定するもの。

#### ◇ 基金交付金の対象事業

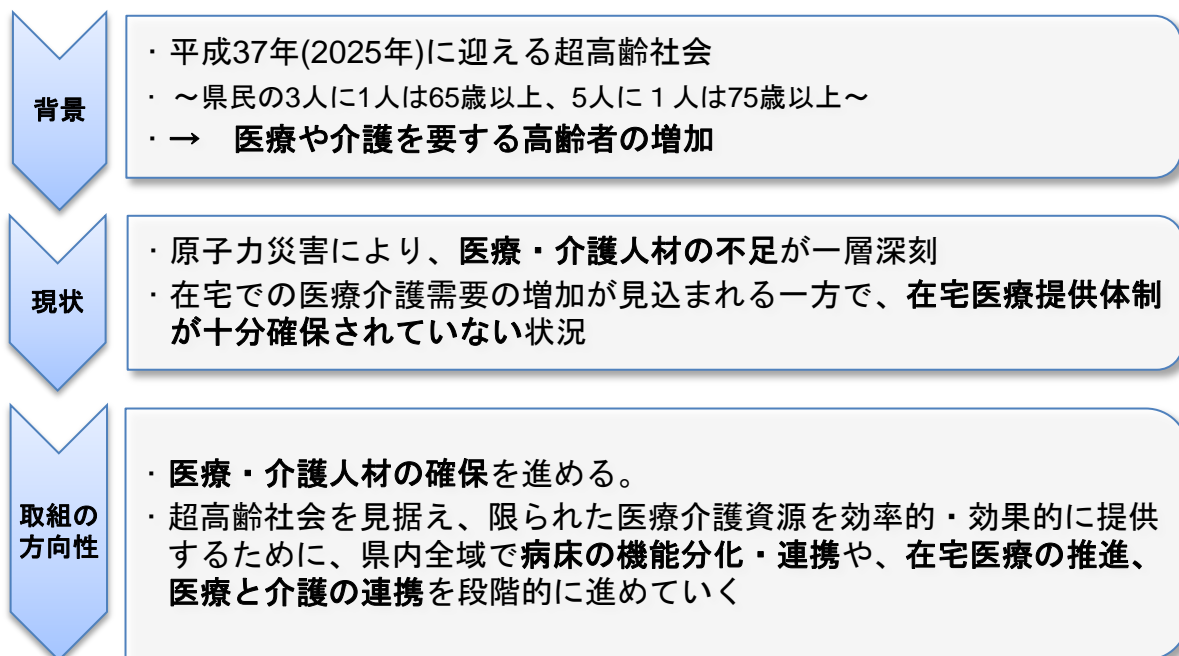
##### <医療分>

- ① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業
- ② 居宅等における医療の提供に関する事業
- ③ 医療従事者の確保に関する事業

##### <介護分>

- ① 介護施設等の整備に関する事業
- ② 介護従事者の確保に関する事業

### 2 背景と本県が目指す方向性



### 3 平成29年度県計画(案) ※交付額の内示前のため、変更の可能性あり。

#### 【基金造成額＝県要求ベース】

総額 28.1億円 <医療分> 18.6億円【参考】H28実績：17.1億円  
<介護分> 9.5億円【参考】H28実績：7.6億円

#### 【参考：事業実施予定額(28年度以前の基金を活用する事業を含む)】

総額 39.2億円 <医療分> 19.1億円【参考】H28実績：25.2億円  
<介護分> 20.1億円【参考】H28実績：13.2億円

- ・医療分・介護分ともに国ヒアリングが終了し、国の内示待ちとなっている。
- ・財源となる3分の2の国庫負担金は、各都道府県からの交付申請に基づき国が交付額を決定しているが、県の要求額どおりとならなかった場合、現在の県計画案を修正する可能性がある。

## 4 事業実施期間

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(事業により事業開始月日、終了月日が異なる。)

## 5 計画の概要

### (1) 計画のポイント

本県の重点課題である「医療・介護人材の確保」に関する事業を優先的に位置づけ、次に各市町村や県があらかじめ介護保険事業計画等に位置付けている「介護施設の整備」に関する事業を、さらに2025年の超高齢社会を見据え、「病床の機能分化・連携、在宅医療の推進、医療と介護の連携」につながる事業を盛り込んだ。

### (2) 主な事業

#### ① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備

- ・病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備支援事業
- ・ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備支援事業
- ・地域医療提供体制強化事業

#### ② 居宅等における医療の提供

- ・在宅医療推進事業
- ・在宅医療推進のための人材育成事業
- ・在宅医療基盤整備事業

#### ③ 介護施設等の整備

- ・地域密着型サービス施設等の整備助成事業
- ・既存の特養多床室のプライバシー保護改修支援事業
- ・介護施設等の施設開設準備経費等支援事業

#### ④ 医療従事者の確保

- ・看護師等養成所運営等事業
- ・病院内保育所運営費補助事業
- ・看護師勤務環境改善施設整備費補助事業

#### ⑤ 介護従事者の確保

- ・参入促進事業（地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業）
- ・資質向上事業（多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業）
- ・労働環境・処遇改善事業（管理者に対する雇用管理改善方策普及・促進事業）